

2020年度の事業報告書

特定非営利活動法人 子どもるーぷ袖ヶ浦

1 事業の成果

コロナ禍で予想以上に会の活動が影響を受けた一年であった。広く一般を対象とした「子どもるーぷまつり」ソーシャルディスタンスが取りにくい「ぐうちよっぱっ劇場」は中止せざるをえなかった。また、公共施設が利用できない間は、会員交流会など会員同士のコミュニケーションをとる機会も狭められた。緊急事態宣言中は、ぴっぴやわっくぶっくなどの居場所づくりも閉鎖となり、オンラインでの交流も試みたが、子育て中の親子のフォローは十分にできなかった。一方、県内の他団体や全国の劇団などと様々な形でオンラインの会議に出席することができ、理事全員が共通理解できたことは収穫であった。

感染状況が少し落ち着いた秋以降に行った自然体験や少人数の乳幼児親子のためのワークショップなどは、引きこもりがちになっていた心身を開放し、親子に笑顔を届けられたと思う。密にならないように初めて大ホールで開催した「赤ちゃんとお母さんのためのコンサート」も、本格的な音楽を楽しめたと好評だった。二度の延期を経て、ぎりぎりのタイミングで実施できた「小さい劇場」は定員いっぱいの参加があり、このような状況でも本物の舞台を求める人たちが多くいることはとても嬉しく、今後の活動に力をもらった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
子育て支援事業	「子どもるーぷまつり」 ・子どもも大人も、人と人とのつながりを深め、文化・芸術・あそびなど五感をゆさぶるわくわく体験の場を提供する。 ・子どもに関わる団体・個人の交流・情報交換の場を提供する。 ・プロの公演としてエンディングにスペシャルライブ「ジャンボ！アフリカの太鼓で元気になろう！」を行い、参加者もスタッフも一緒に楽しめる一体感のある場を作る。	6/28 予定 <4月に中止を決定>	袖ヶ浦市民会館	—	—	92
	子どもるーぷの絵本箱 「わっくぶっく」 ・気軽に立ち寄れ、ゆったりとくつろげる居場所の提供を目的に、絵本や木と布のおもちゃを用意し、読み聞かせ、ミニシアター、わらべうた遊び、キットパスの手形取り等を行う。	6/3、6/17 7/1、7/15 8/5、9/2 9/16、10/7 10/21、11/4 11/18、12/2、 12/16、3/17 <下記日程は中止> 4/1、4/15 5/20、1/20 2/3、2/17 3/3	子どもるーぷ袖ヶ浦事務所	29人	赤ちゃんや未就園児とその保護者 94人 (事前予約制5組まで)	

	「ぴっぴ」 ・季節を取り入れながら、親子でのあそび体験と親同士の仲間づくりをする。 (4、5、2月の中止時には用意していたキットを配布した。)	6/11、7/9 9/10,10/8 11/12,12/10 3/11 <4、5、8、1、2月の日程は中止>	神納コミュニ ティセンター 袖ヶ浦公園	32人	未就園児の親子 66人	
	「ままんべいび」 ・親子でふれあいあそびや生の音楽を楽しみ仲間づくりをし、孤立しない子育ての場を作る。(赤ちゃんとお母さんのためのコンサート)	12/5 <5月の予定を延期>	袖ヶ浦 市民会館 大ホール	12人	妊婦さん、未 就園児の親子 44人	
	「オンライン版ほっとティー」 ・コロナ禍にあって家に閉じこもりがちな乳幼児世帯に、交流の場を届ける。 (子どもも参加して、自己紹介、お喋り、パペット等)	1/25、2/8 <2/24は参加申し込みがなく、中止>	子どもるー ぷ袖ヶ浦 事務所 オンライン	4人	乳幼児親子 13人	
子どもと大人のための自然体験・遊び体験・芸術体験事業	「何でも体験隊」 ・畑や活動地を中心に会員の企画による自然や遊びを体験し、年齢や世代の枠を越え、自由な発想やコミュニケーションを楽しむ。(野菜収穫、里山ディキャンプ、水鉄砲あそび、工作等)	6/27、8/29 11/3、12/13 <4、5、7月の予定は中止>	子どもるー ぷ活動地、 宝代里山 自然塾、 ひらおかの 里農村公園	19人	大人・子ども 78人	301
	「きょんちゃんと遊ぼう」 ・体をおもいきり動かし、気持ちを開放して、親子で思いっきり遊び合った。	11/10 <10/25に予定していた企画を変更>	根形公民 館視聴覚 室	6人	大人・子ども 16人	
	「小さい劇場」(劇団 風の子) ・舞台鑑賞。身近なものを使っての思いがけない表現に驚くなど、子どもと大人が作品を共に味わい、楽しい時間を共有した。	2021/4/4 <2020/2/27の予定を延期>	根形公民 館多目的 ホール	8人	大人・子ども 77人 (80人限定)	
子育てと文化に関する調査・情報収集・発信事業	「機関紙“どりーむBOX”」発行 ・機関紙を隔月1回発行する。 「ホームページ・ブログ・インスタグラム・フェイスブック・ツイッターの更新」 ・旬な活動の様子を紹介する。	隔月1回 発行	—	24人	会員及び不特定多数 ・1回130部・6回 ・随時	24

*各事業の中止、変更、人数制限は新型コロナ感染拡大防止、前年度台風被害、天候不良の影響のため